

放課後等デイサービス Gripキッズ 大宮日進校 保護者評価

○本評価表は、放課後等デイサービスをご利用されている保護者様に、事業所についてご評価いただくためのものです。各項目について、「はい」または「いいえ」のいずれかに○を記入してください。あわせて、保護者様の視点から見て「事業所が工夫していると感じる点」や「改善が必要と思われる点」などがございましたら、ご記入をお願いいたします。

対象人数（保護者）34 人 回答者 28 人 回収 82 %

		チェック項目	はい	どちらとも いいえない	いいえ	ご意見	改善・対策案
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練等のスペースとの関係で適切であるか	27	1	0		利用者一人ひとりが安心して過ごせるよう、密集を避けた環境づくりを意識し、状況に応じて見直しを行います。
	2	職員の配置数は適切であるか	25	3	0		子ども一人ひとりに目が行き届く体制を維持するため、利用状況に応じた職員配置の最適化を図り、安全で安心できる環境づくりを継続します。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	20	7	1		スロープや手すり等の設備は適切に整備されているが、日々の利用状況の中で危険箇所や使いにくさがないかを確認し、必要に応じて改善を図ります。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	27	1	0		子ども一人ひとりと保護者の状況に応じた計画作成を行っているが、ニーズの変化に柔軟に対応できるよう、継続的な評価と計画の見直しを行います。
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	28	0	0		
保護者 への 説明等	6	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	28	0	0		
	7	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	25	3	0		日頃から情報共有は行っているが、保護者が安心して状況を理解できるよう、分かりやすく継続的なコミュニケーションの充実を図っていきます。
	8	保護者に対しての面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	25	3	0	・家庭環境の変化に迅速に対応してくれる	面談や日々の関わりを通じて助言等を行っているが、保護者が安心して相談できるよう、継続的で丁寧な支援体制の充実を図っていきます。
	9	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	25	3	0		苦情への対応は行っているが、安心して意見を伝えられる環境づくりを意識し、相談しやすい体制の整備と継続的な周知に努めていきます。
	10	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	0	0		
	11	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	25	3	0		定期的に情報発信は行っているが、活動内容や連絡事項が保護者に正確に伝わるよう、見やすさや伝え方の工夫を行っていきます。
非常時 の 対応	12	個人情報に十分注意しているか	25	3	0		より安全性を高めるため、運用状況の振り返りや研修等を通じた継続的な改善に努めていきます。
	13	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか	26	2	0		マニュアルは策定しているが、保護者への理解が深まるよう、分かりやすい説明や周知方法の工夫を行っていきます。
満足 度	14	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか（無回答1名）	24	3	0	・施設を今度みてみたい	定期的に訓練は実施しているが、実際の災害時に適切に行動できるよう、状況を想定した訓練内容の充実を図っていき、保護者に内容を共有できるよう努めます。
	15	子どもは通所を楽しみにしているか	28	0	0	・いつも楽しく通ってきている	
送迎 対応	16	事業所の支援に満足しているか	26	2	0		より一層の満足度向上を目指し、意見や要望を丁寧に把握し支援内容の見直しに活かしていきます。
	17	送迎は正しく行われているか（無回答1名）	26	1	0		事故防止や乗降時の安全確保の観点から、職員間での確認や連携の強化を図っていきます。
運動 療 育	18	運動療育は役に立っているか	21	7	0		子どもの発達段階や特性に応じたプログラムの工夫を行い、さらなる質の向上に努めていきます。
	19	今後やってほしい療育はあるか	12	9	6	・靴紐やベルトができて欲しい ・意見交換発表会、自分の気持ちを文章にする ・生きていく為に必要なスキルを身につけさせてほしい ・相手を不快にさせないマナーと挨拶 ・音楽療育	・生活スキルやコミュニケーション能力に関する要望が多く見られるため、日常生活に活かせる療育や表現活動等をバランスよく取り入れていきます。